

## 議第1号

### 平成21年度事業計画

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

## 平成21年度 事業計画書

### 1 基本方針

富士宮市は、富士山をはじめ、朝霧高原・白糸の滝・田貫湖など美しい自然と、浅間大社・大石寺など由緒ある神社仏閣、流鏝馬まつり・富士山まつり・秋まつりなどの伝統的な祭り、そして浅間大社を中心として整備されつつある街並み等々、市域全体が観光地としての素材と魅力を持っている。

また、地域ブランドとして確立した「富士宮やきそば」をはじめ、新たに発足した「富士宮にじます学会」や地域総合整備財団（ふるさと財団）の古民家再生と街づくり事業で新設されたレストラン長屋門など新たな戦略と魅力が加わり、富士山の恵みに育まれた食によるまちづくり「フードバレー構想」が浸透してきた。

このように、他の地域と比べても観光地としての優位性を持っている富士宮の持つ特色ある観光資源を最大限に活用して、文化、スポーツ、産業などあらゆる分野で、多様化する観光客のニーズに適応した観光戦略を展開する。そして、富士宮市の観光エリア「富士山エリア」「朝霧エリア」「まちなか（浅間大社）エリア」の地域性を活かした観光宣伝活動の実践など、効果的な観光への取り組みを図り、もてなしの心をもって事業を行う。

本年度は、観光関係者が待ち望んでいた「富士山静岡空港」の開港によって、定期便の就航が決まっている北海道・九州・沖縄などのほか韓国からも静岡県を訪れる観光客がさらに増えることが予想される。特に空港の観光客誘致の目玉として、世界文化遺産候補になっている富士山が着目されている中で、富士宮市の観光に大きな期待が寄せられている。

このことから、当地域への観光客誘致のための富士宮の観光素材を活かした魅力ある旅行商品づくりを行うとともに、市街地の観光拠点となり連日多くの参拝者や観光客で賑わっている浅間大社に観光案内所を設置するなど、観光客に対する受入態勢の整備を市と連携して実施する。

また、新公益法人制度が平成20年12月1日から施行されたことから、新制度への移行のための諸手続を進め適正な組織運営に努める。

これらを基本として、協会会員及び、市、県をはじめ関係諸団体との密接な連携を図りながら、平成21年度の諸事業に取り組む。

## 2 実施事業計画

定款に定める観光協会の目的である観光事業の振興、地域の活性化に貢献、地域文化の向上、地域産業の発展に寄与するための諸事業を実施する。

### (1) 観光、物産の紹介、宣伝及び観光客誘致促進

(定款第4条第1号関係事業)

観光富士宮のPRをするため、次の事業を実施し、観光、物産の紹介、宣伝及び観光客の誘致に努める。

#### ア 広報媒体による情報発信

パブリシティを重視し、マスメディアを活用した効果的な広報を実施するとともに、新聞、テレビ、ラジオ、雑誌などの広報媒体によって幅広く情報を提供する。

#### イ 各種観光物産展の開催

日本観光協会及び静岡県観光協会などの観光関係団体が主催する観光展及び富士山静岡空港開港に伴う観光プロモーション活動に参加するとともに、富士山特産品振興会等、観光物産の関係団体と連携した観光客誘致のための事業を実施し、富士宮の魅力的な観光情報の発信を行う。

また、協会自主事業として9月、10月をススキキャンペーン事業実施期間と定め朝霧エリアの観光施設と連携、首都圏等からの観光客誘致を行う。

#### ウ 情報発信による誘客拡大事業

① 各種パンフレットを作成、配布することによって誘客拡大を図る。

- ・ 富士登山パンフレットの作成
- ・ 富士宮観光ガイドのリニューアル作成
- ・ ふじのみや観光マップの増刷
- ・ ウォーキングマップの増刷
- ・ 白糸の滝と周辺見所マップの増刷
- ・ 表富士イベントポスターの作成
- ・ その他

② インターネット推進事業

ホームページ (<http://www.fujinomiya.gr.jp>) の全面リニューアルを行い掲載情報の充実を図り、より効果的な観光情報を発信するとともに、協会会員のホームページとの連携等によりビジュアルで魅力的な観光情報の提供を行う。

(2) 観光振興のための諸事業の実施及び関係団体との連携、協調

(定款第4条第2号関係事業)

地域の活性化のために実施する各種イベント事業の主催、協賛、後援を行うとともに、関係団体との連携、協調に努める。

ア 富士登山客誘致事業

富士山は、富士宮にとって最も重要な観光資源であるため、県内外に向けて富士登山の魅力をPRするとともに、登山シーズンの7月～9月上旬に歓迎のための看板、大金剛杖等を富士宮駅、新富士駅、富士駅に設置するなど、登山客の誘致拡大に努める。

本年開港する富士山静岡空港を利用して、国内外の遠隔地からの登山客が増えることが予想されるので、関係団体と連携して表富士宮口の富士登山（富士山本宮浅間大社での安全祈願、聖水での清め等）の体験など、霊峰富士の伝統的な富士登山の推進に努める。

イ 流鏝馬まつり事業に協賛

「流鏝馬まつり」ポスター等を作成し、県内外に向けて誘客宣伝を展開、祭りへの観光客誘致に努める。

ウ 富士宮秋まつり事業に協賛

「富士宮秋まつり」ポスター等を作成し、県内外に向けて誘客宣伝を展開、祭りへの観光客誘致に努める。

エ 各種団体との連携、強調事業

静岡県観光協会、日本観光協会、富士地域観光振興協議会、富士山観光交流ビューロー、観光ガイドボランティアの会、富士山特産品振興会、富士宮市観光業連絡協議会等関係団体との連携、強化に努める。

オ 富士山せせらぎ広場管理運営事業

富士山本宮浅間大社の参詣客をはじめ、中心市街地への観光客等のための駐車場及び憩いの広場として、その機能が発揮されるよう環境面に配慮するなど、適正な管理運営に努める。

カ 富士山まつり事業

富士宮の夏まつりである富士山まつりに参画し、協会主管事業として富士山お山開き、富士の巻狩りまつりを実施する。

① 富士山お山開き事業（6月30日・7月1日）

富士登山シーズンの幕開けを内外に知らせるとともに、富士登山者の安全を

祈願するために富士山本宮浅間大社、村山浅間神社、富士山五合目を会場に各種の行事を実施する。

6月30日(火) 午後11時30分～7月1日午前1時30分

・鳥船行事 ・禊(みそぎ) ・火きり神事 ・御神火みこし練り

7月1日(水)

- ・富士山開山祭
- ・日英親善交流会
- ・富士山入山式
- ・お山開き宣言
- ・第21回ミス富士山コンテスト
- ・富士開山奉納手筒花火
- ・富士山まつり記念第17回フォトコンテスト

② 富士の巻狩りまつり事業(白糸の滝、狩宿下馬桜観光文化事業)

狩宿下馬桜周辺を会場とする「春の菜の花さくらまつり」及び白糸の滝周辺を会場とすると富士の巻狩りまつり観光文化事業を実施する。

- ・菜の花さくらまつり(4月11日、12日)  
(市民文化公演、田楽公演、茶会、短歌会、地元特産品の展示即売等)
- ・富士の巻狩りまつり(9月5日、6日)  
(白糸の滝燈回廊、地元特産品の展示販売等)

キ 表富士燈回廊・花回廊事業

浅間大社さくら祭り(4月4日)及び富士山のお山開きに合わせて、6月27日に浅間大社周辺(ふれあい広場等)に蠟燭等使用して富士山・「火」をイメージする幻想的な灯りイベントを実施する。

併せて、ふじのみやを「花」で飾り、きれいなまちづくりと、もてなしの心を醸成し、訪れる観光客等を温かく迎えるための意識付けを行う花回廊事業を実施する。

ク 表富士自転車登山競走大会(4月25、26日)

スポーツバイクの人気の高まる中で、日本を象徴する富士山表富士宮口に内外から、自転車競技の愛好者を集め富士山を生かしたイベントを実施する。

ケ 浅間大社観月祭(10月3日～6日)

浅間大社を会場とした薪能、燈回廊等を実施、秋の行楽シーズンの観光客誘致のため浅間大社等関係団体と連携した事業を実施する。

コ 田貫湖まつり・アートフェスタ(10月11日)

田貫湖南側テントサイトを中心に、絵手紙コーナーや、スケッチ、塗り絵を楽し

むコーナー、みんなで、ひとつの作品を制作するネイチャーアートコーナーなどの田貫湖のロケーションを楽しんでいただくイベントを実施する。

サ 国民文化祭・しずおか 2009 富士宮主催事業に協賛（10月24日～11月8日）  
静岡県が富士山静岡空港の開港にあわせて開催する同イベントの富士宮主催事業「マウントフジ グランドフードフェスタ」「お囃子の祭典」「ギャラリーアート」「富士の恵みの音楽祭」に協賛、観光富士宮のPRを行う。

シ たこたこあがれ in 富士山（22年1月中旬）  
富士山の西麓、朝霧高原で大自然の恵みの風を受ける凧揚げを中心とした体験型のイベントを実施する。

(3) 観光資源の保護及び開発、観光施設の整備、改善の促進

（定款第4条第3号関係事業）

現存する観光資源の保護及び開発のための観光施設の整備、改善等の事業を行う。

ア 狩宿下馬桜周辺環境整備

狩宿下馬桜は国内最古級の山桜で、昭和27年に国の特別天然記念物に指定され、井出館の長屋門は平成7年に市の文化財に指定されており、源頼朝の伝承地として、桜の開花時期（4月中旬）には多くの方々が桜見物に見える。その桜の咲く時期に合わせて、周辺に菜の花を植栽するなどの環境整備事業を実施する。

イ 白糸の滝周辺環境整備

白糸の滝周辺は、北部観光の拠点であり、音止の滝、曾我の隠れ岩、工藤祐経の墓、おびん水等の源頼朝の伝承が数多く残る国の名勝及び天然記念物に指定されている場所であるため、駐車場の運営管理事業の中で周辺の環境整備と保全に意を注いでいく。

ウ 田貫湖キャンプ場の自然環境の保全に努めるとともに、田貫湖の優れた観光資源を活かし、へら鯛大会、アートフェスタ等の誘客イベント事業を実施し、その魅力を効果的な方法で情報発信するなど入込客の誘致に努める。

（田貫湖キャンプ場運営委員会事業として実施）

(4) 観光事業に関する調査、研究、資料の収集及び情報の提供

（定款第4条第4号関連事業）

観光協会の今後の事業に反映させていくための事業として、先進地の調査研究、

観光客に対するホスピタリティーの普及、研修等の事業及び協会の機関誌による協会員への情報提供を行う。

ア 観光ガイドボランティア支援事業

観光ガイドボランティアの観光振興に占める役割の増大、観光客との交流、地域文化の紹介等の富士宮の観光魅力を担う活動の重要性を踏まえ、観光ガイド育成のための研修会等を開催するとともに、活動のPR等を行う。

イ 視察研修事業

富士宮の観光魅力を向上させるために、静岡県観光協会等が実施する視察研修（プロモーション活動を含む）に参加するとともに、他の観光地等への視察研修を実施する。

ウ 協会誌「いずみ」の発刊

女性部による協会誌「いずみ」の発刊を広範な情報収集によって、内容の充実を図る。

(5) 観光案内所等観光施設の運営管理

(定款第4条第5号関連事業)

富士宮駅、新富士駅、富士山表富士宮口五合目の観光案内及び主要観光施設である白糸の滝駐車場の運営管理と観光案内等の事業を行う。

ア 富士宮駅観光案内所の観光案内業務

事務所を兼ねた富士宮駅前観光案内所には、年間約5,000人以上の来客者があり、旅行相談、やきそば店相談、イベント情報、交通アクセス等々の様々な市内観光の相談に応じていることから、その重要性を認識し市内の各施設との密接な連携のもとに的確な観光情報を提供するコンシェルジュの役割を果たしていきたいと考えている。

イ 浅間大社観光案内所の新設

近年、浅間大社周辺への来客者が増加してきていることから、富士宮市による公衆トイレ新設に合わせて、観光案内所を兼ねた観光客の休憩可能な施設を新設、中心市街地の観光拠点として位置付け、浅間大社で活動している観光ガイドボランティアの会の協力を得て、市街地の観光案内を更に充実させる。

ウ 新富士駅観光案内所業務

富士市、富士宮市、芝川町（2市1町）の観光情報を提供する新富士駅観光案内所で、「富士山観光交流ビューロー」と連携し、効果的な観光情報の発信を行う。

エ 富士山表富士宮口五合目観光案内所運営事業

富士登山シーズン（7月中旬～9月上旬）に開設、登山者の安全登山指導を行うとともに、富士宮市内への観光客誘致のための宣伝活動を行う。

オ 観光ガイドボランティアの会による観光案内

富士宮駅観光案内所でのトータルガイド（休日観光案内）を実施していただくとともに、浅間大社及び白糸の滝での観光案内を実施、観光富士宮の水先案内人として役割を果たしていただく。

また、富士山静岡空港開港に伴い富士山観光に関心が高まることが予想されることから、それに対応したボランティア活動の調査研究を行っていただく。

カ 白糸の滝駐車場運営管理事業

白糸の滝駐車場運営管理事業について、昨年度は事業の効率化に努めるとともに、北部地域の観光拠点としての機能を果たすため、観光パンフレット掲示場を設置するなど、来訪者のサービスの向上に努めてきたところである。

特に本年度は、老朽化している公衆トイレの新設のための設計が、富士宮市によって予定されていることから、設置場所を含めた駐車場全体の利用方法等について市との連携を図り事業の推進に努める。

また、富士山が富士山世界文化遺産の暫定リストに登録され、白糸の滝がその構成資産候補に上がっていることから、特に環境面を配慮し、駐車場を含めた周辺的环境整備に力を注ぎ、白糸の滝への観光客誘致に努める。

(6) その他本会の目的を達成するために必要な事業

(定款第4条第6号関連事業)

その他の事業として、夫婦都市近江八幡市との観光親善交流事業等を実施する。

ア 富士と琵琶湖を結ぶ会交流事業

近江八幡市および富士宮市の「富士と琵琶湖を結ぶ会」で、毎年実施している両市による親善訪問（近江八幡市民の富士登山、富士宮市民の琵琶湖お水返し）の行事を通して、夫婦都市としての交流をより深めていきたいと考えている。

イ 新公益法人制度が平成20年12月1日から施行されたことに伴う新公益法人への移行のための諸手続を行う。

ウ その他観光事業

その他、富士宮市の観光振興策と連携し、「富士宮市観光基本計画」の事業推進に努める。